

# サッポログループ独自の生成 AI ツール 「SAPPORO AI-Stick」の導入を開始

全社員が利用可能な生成 AI ツール導入による業務効率化を目指し、  
2022年以降4年目となる全社員 DX 研修も実施



★ SAPPORO

# AI-Stick 相棒

サッポロホールディングス（株）は2月3日（月）からサッポログループ全社員約6,000名（注1）を対象に、サッポログループ独自の生成 AI ツール「SAPPORO AI-Stick（通称：サッポロ相棒）」を導入します。

「SAPPORO AI-Stick」は、アマゾン ウェブ サービス（AWS）（注2）が提供する生成 AI サービス Amazon Bedrock を利用して構築したツールです。文章ベースでの会話機能や画像生成機能を有しており、サッポログループの社内データを連携させることで、独自のアルゴリズムによる社内情報を踏まえた回答生成も可能です。本導入によって、業務品質や生産性の向上、業務プロセスの改善を目指します。

また、当社は2022年から「全社員 DX 人材化」を掲げ、サッポログループ全社員約6,000名（注1）を対象に DX 基礎リテラシー向上を目的とした研修を行ってきましたが「全社員 DX 人材化」の取り組みをさらに加速させるため、4年目となる全社員 DX 研修を2月から開始します。本年は（株）アイデミー（注3）が提供する、生成 AI に特化したサッポログループオリジナルの研修内容を実施します。本研修では、グループの従業員が自発的に生成 AI を活用できるようになるレベルを目指しており、知識のインプットのみではなく「SAPPORO AI-Stick」を使ったハンズオンコンテンツを盛り込みます。プロンプトテンプレートの展開、活用事例の発信などを通して「SAPPORO AI-Stick」の迅速な活用定着を図り、今後は本ツールの社内データ連携機能を中心に活用を進めることで特定部門領域に特化した事例の創出と業務プロセス変革へもつなげていきます。

サッポログループは「中期経営計画（2023～26）」において、事業戦略・財務戦略・サステナビリティを支える経営基盤として「DX」を重点活動の1つに位置付けています。あらゆるステークホルダーとともに成長し続け、お客様と企業の価値最大化を目指し、デジタル技術の活用による業務変革への取り組みを引き続き推進していきます。

（注1） <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8912>

（注2） <https://aws.amazon.com/jp/>

（注3） <https://aidemy.co.jp/>